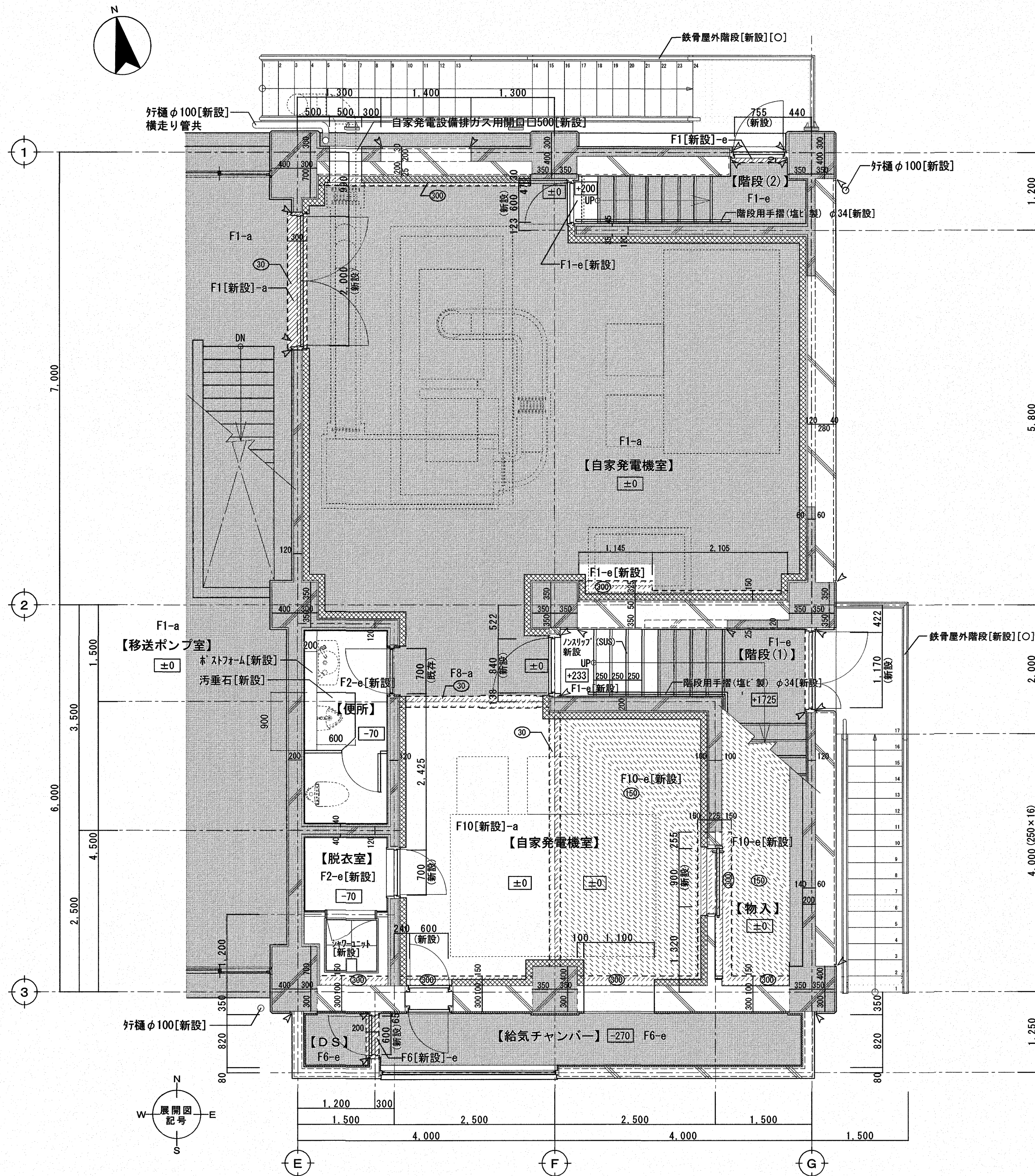




凡例

F1[新設]-a : 仕上のみ新設の場合

F1-a[新設] : 仕上及び下地とも新設の場合

床 (F)	仕上		下地	
	F1	鉄骨骨材配合散布型 美装床仕上げ材 t=30	a	シタ'-コンクリート t=270
	F2	ビニル床シート張り	b	シタ'-コンクリート t=150
	F3	複合フローリング 張り	c	木床組下地
	F4	タコ合板 t=5.5張り	d	フリーアセス707 465口
	F5	セラミックタイル張り t=30	e	コンクリート直均し
	F6	セラミックタイル t=30	f	モルタル
	F7	ビニル床タイル張り	g	フリーアセス707 465口
	F8	コンクリート直均し	h	既存床仕上げ
	F9	下地モルタル見出し t=30		
	F10	塗床 (防滑仕上)		

い' Mは1FL (TP+2.575m)を基準(±0)として記載

既存のまますを示す

※ (反転あり) 床コンクリート溶接金網φ6 100×100の新設部分を示す

グラスウール吸音材新設箇所を示す

▼ カッター入れの箇所を示す

▽ シーリング位置を示す

※ 特記なき内壁のモルタル下地は t=25mm

※ 特記なき外壁のモルタル下地は t=30mm



高知市 都市建設部 公共建築課
係 係長 課長補佐 課長
松本 濱口 笠岡

PROJECT
高須雨水ポンプ場耐震改修工事 (R7-1)
株式会社新晃総合コンサルタント

高知市朝倉横町1-32 TEL (088) 855-7877 FAX (088) 855-7878

高知県登録

第893号

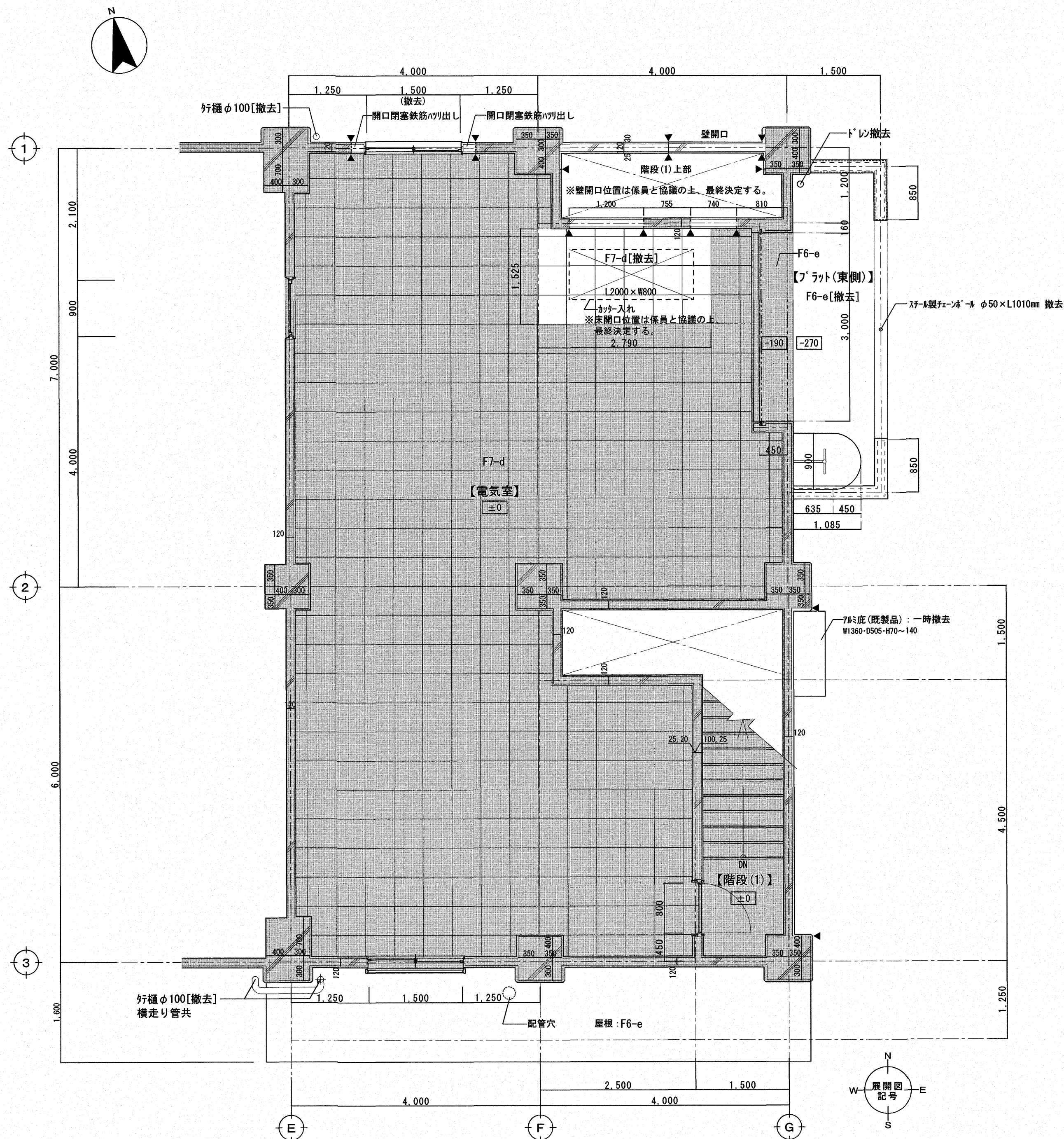
一級建築士登録第198402号

北島 敬次

TITLE
1 階平面詳細図 改修後

整理番号

SCALE
1/50
NO. A 34



凡例

F1【撤去】-a : 仕上のみ撤去の場合

F1-a【撤去】 : 仕上及び下地とも撤去の場合

床 (F)	仕上		下地	
	F1	カーペット塗り t=30	a	シタ-コンクリート t=270
	F2	ビニルシート張り	b	シタ-コンクリート t=150
	F3	複合フローリング張り	c	木床組下地
	F4	アウ合板 t=5.5張り	d	フリーアセス707 465□
	F5	サ-イタ-張り t=30	e	コンクリート
	F6	防水モルタル塗り t=30	f	モルタル
	F7	ビニル床タイル張り	g	フリーアセス707 465□
	F8	コンクリート直均し	h	既存床仕上げ
	F9	下地モルタル見出し t=30		

レベルは2FL(TP+6.325m)を基準(±0)として記載

既存のまますを示す

床仕上(下地とも)撤去部を示す

▼ カッター入りの箇所を示す

※ 特記なき内壁のモルタル下地は t=25mm

※ 特記なき外壁のモルタル下地は t=30mm

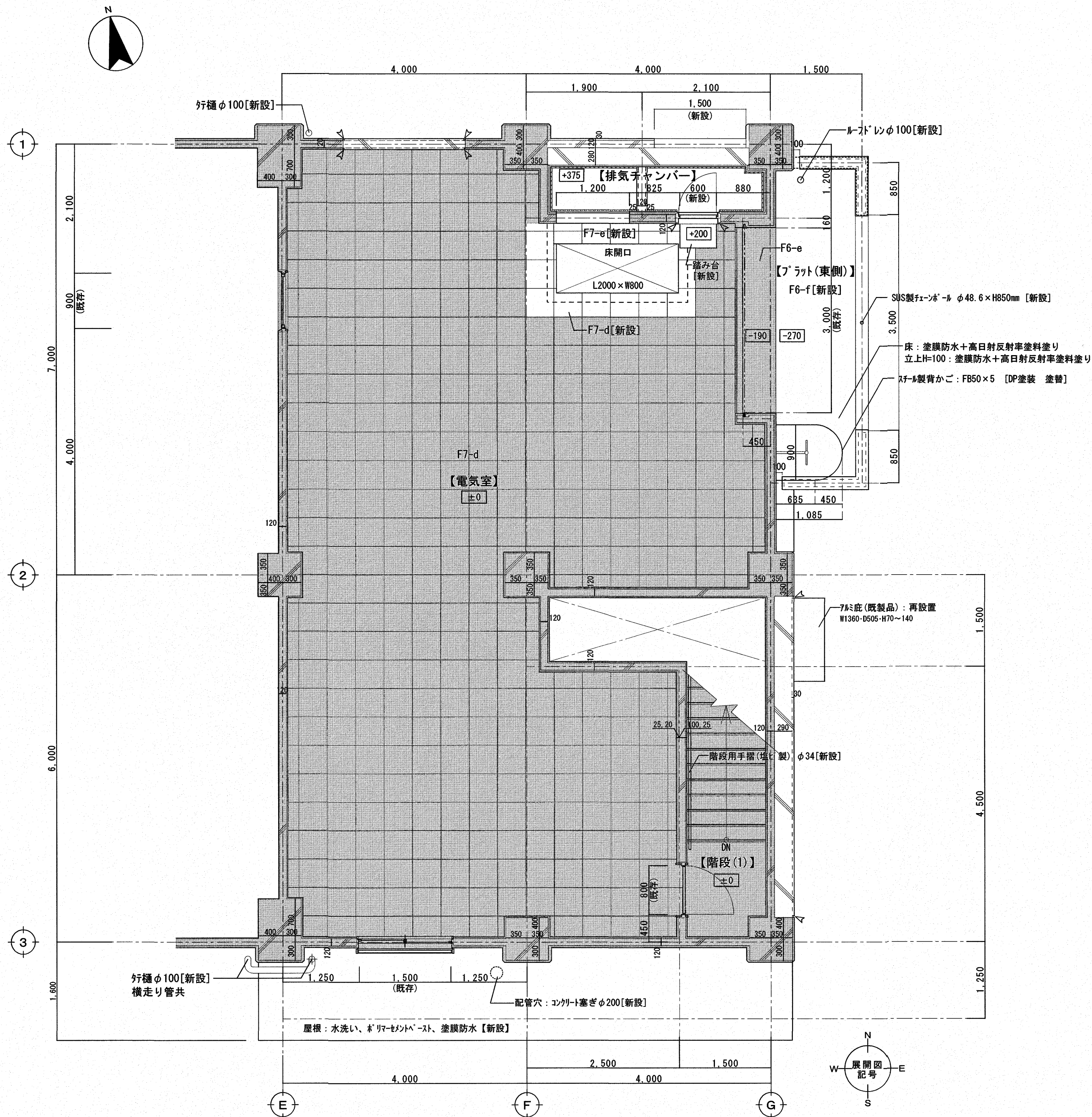


高知市 都市建設部 公共建築課	係 係長 課長補佐 課長
係長 課長補佐 課長	係長 課長補佐 課長

高知市 都市建設部 公共建築課	係 係長 課長補佐 課長
係長 課長補佐 課長	係長 課長補佐 課長

PROJECT	高須雨水ポンプ場耐震改修工事 (R7-1)
株式会社新晃総合コンサルタント	高知県登録 一級建築士登録第198402号
高知市朝倉横町1-32 TEL (088) 855-7877 FAX (088) 855-7878	第893号 北島 敬次

TITLE	2階平面詳細図 改修前	SCALE	1/50
NO.	A	35	



凡例

F1[新設]-a : 仕上のみ新設の場合

F1-a[新設] : 仕上及び下地とも新設の場合

	仕上	下地
床 (F)	F1 ガーケット塗り t=30	a シンターコンクリート t=270
	F2 ビニル床シート張り	b シンターコンクリート t=150
	F3 複合フローリング張り	c 木床組下地
	F4 ラワン合板 t=5.5張り	d フリーアックス707 465□
	F5 特殊強化床張り t=30	e コンクリート直均し
	F6 防水モルタル塗り t=30	f 防水モルタル
	F7 ビニル床タイル張り	g フリーアックス707 465□
	F8 コンクリート直均し	h 既存床仕上げ
	F9 下地モルタル見出し t=30	

い"は2FL(TP+6.325m)を基準(±0)として記載

既存のままを示す

床仕上(下地とも)補修部を示す

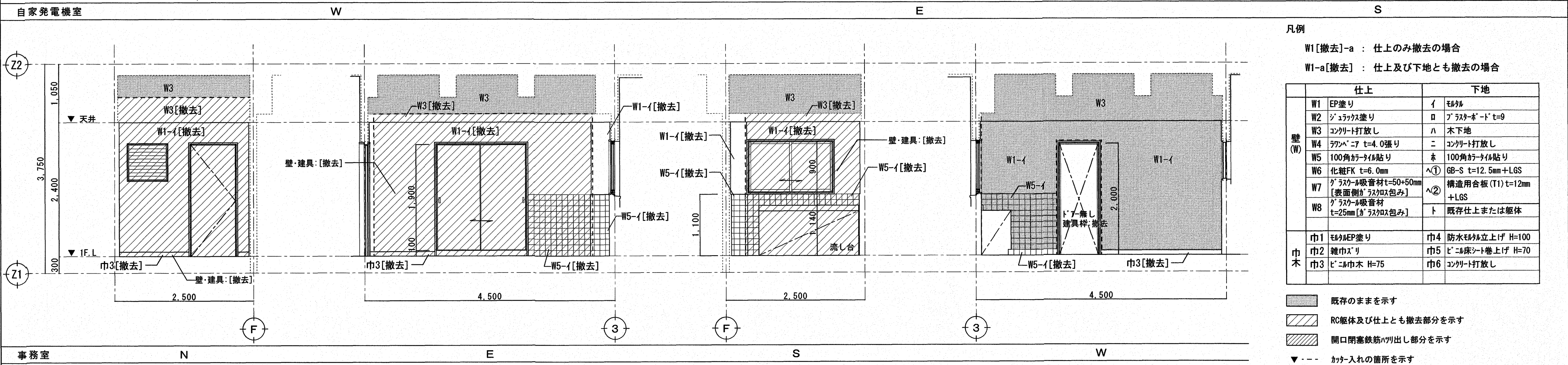
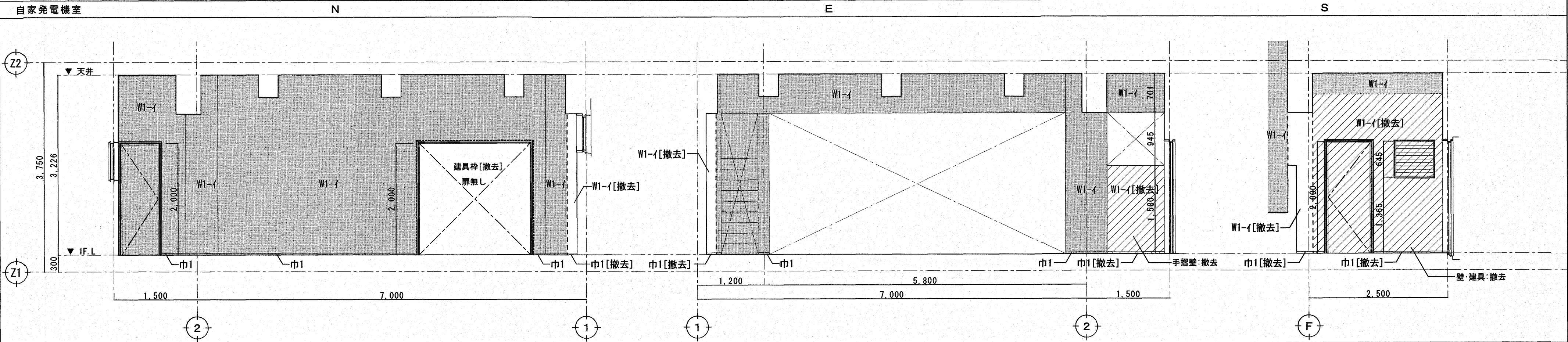
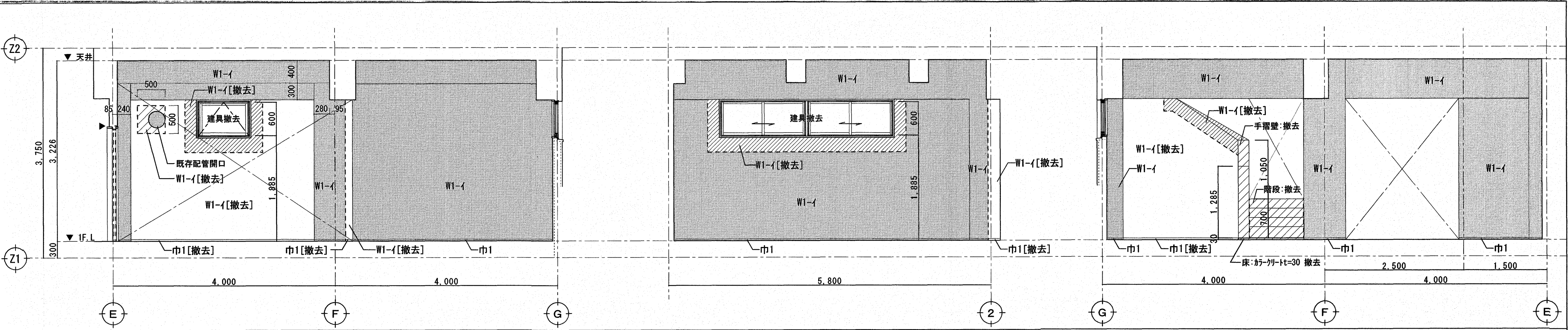
ガラス繊維吸音材新設箇所を示す

▼ カッター入れの箇所を示す

▽ シーリング位置を示す

※ 特記なき内壁のモルタル下地は t=25mm

※ 特記なき外壁のモルタル下地は t=30mm

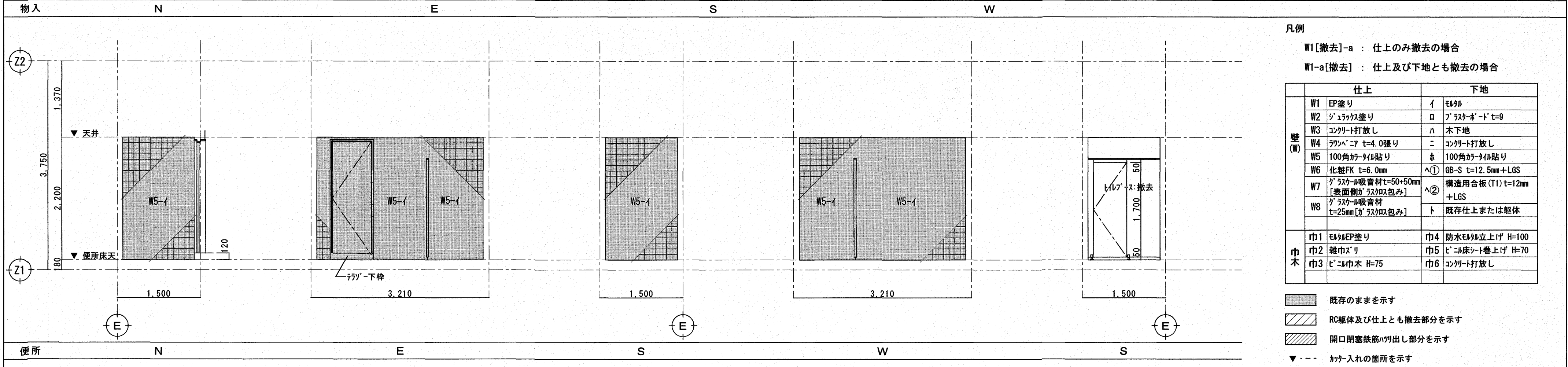
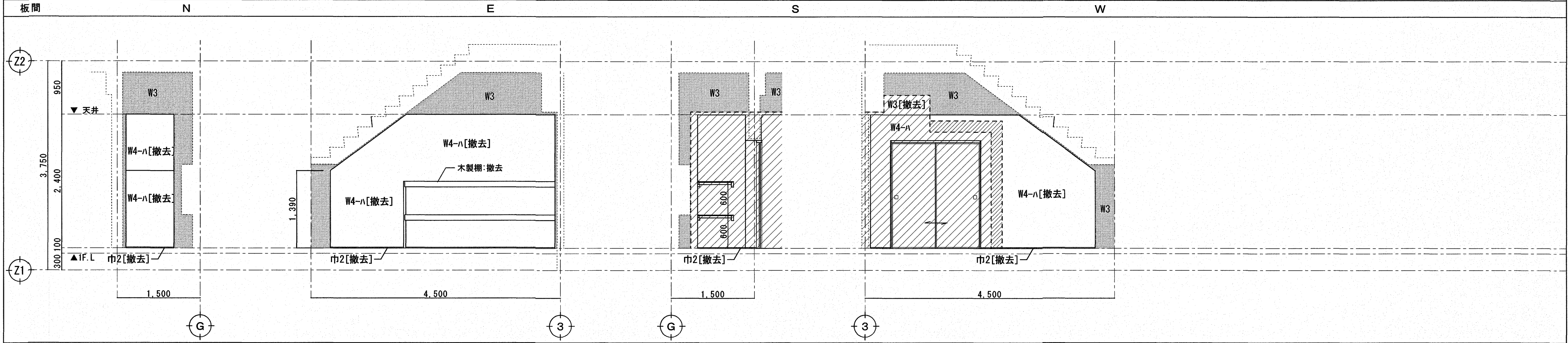
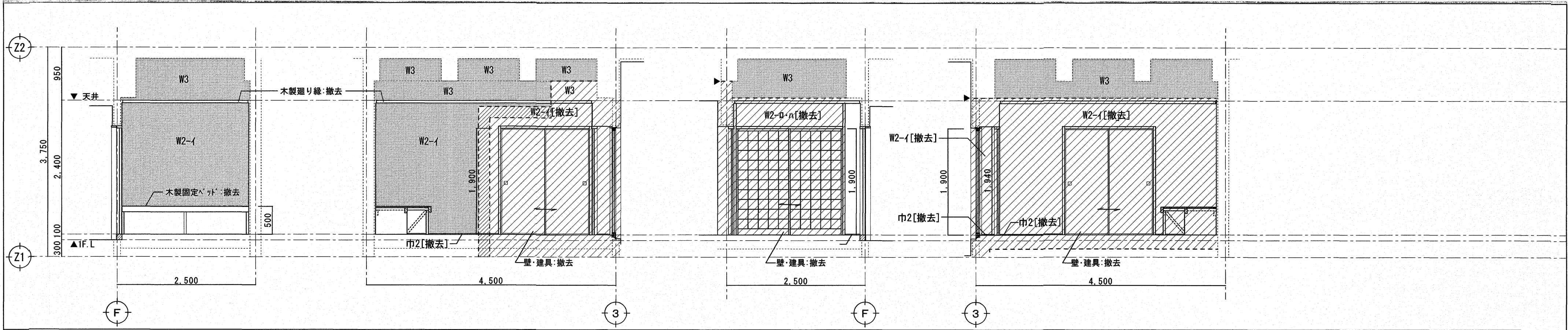


凡例

W1[撤去]-a : 仕上のみ撤去の場合
W1-a[撤去] : 仕上及び下地とも撤去の場合

	仕上	下地
壁 (W)	W1 EP塗り	イ モルタル
	W2 ジュラックス塗り	ロ グラスボード t=9
	W3 コンクリート打放し	ハ 木下地
	W4 ラワンベニア t=4.0張り	ニ コンクリート打放し
	W5 100角カータイル貼り	ホ 100角カータイル貼り
	W6 化粧FK t=6.0mm	㊦ 6B-S t=12.5mm+LGS
	W7 グラスウール吸音材 t=50+50mm [表側がグラスウール包み]	㊧ 構造用合板 (T1) t=12mm+LGS
	W8 グラスウール吸音材 t=25mm [グラスウール包み]	ト 既存仕上または躯体
巾木	巾1 モルタルEP塗り	巾4 防水モルタル立上げ H=100
	巾2 雑巾張り	巾5 ビニル床シート巻上げ H=70
	巾3 ビニル巾木 H=75	巾6 コンクリート打放し

■ 既存のまますを示す
▨ RC躯体及び仕上とも撤去部分を示す
▤ 開口閉塞鉄筋ハリ出し部分を示す
▼ --- カッター入れの箇所を示す



凡例

W1[撤去]-a : 仕上のみ撤去の場合
W1-a[撤去] : 仕上及び下地とも撤去の場合

	仕上	下地
壁 (W)	W1 EP塗り	イ モルタル
	W2 ジュラックス塗り	ロ プラスターボード t=9
	W3 コンクリート打放し	ハ 木下地
	W4 ランペニア t=4.0張り	ニ コンクリート打放し
	W5 100角カータイル貼り	ホ 100角カータイル貼り
	W6 化粧FK t=6.0mm	ハ① GB-S t=12.5mm+LGS
	W7 グラスカー吸音材 t=50+50mm [表面側がグラス包み]	ハ② 構造用合板 (T1) t=12mm +LGS
	W8 グラスカー吸音材 t=25mm [ガラス包み]	ト 既存仕上または躯体
巾木	巾1 モルタルEP塗り	巾4 防水モルタル立上げ H=100
	巾2 雑巾ズリ	巾5 ビニルシート巻上げ H=70
	巾3 ビニル巾木 H=75	巾6 コンクリート打放し

■ 既存のままを示す
■ RC躯体及び仕上とも撤去部分を示す
■ 開口閉塞鉄筋ハツ出し部分を示す
▼ --- カッター入れの箇所を示す